







実施箇所	取組状況
<p>①花山湖上流(一迫川地区)</p>  <p>小川原 大型カゴ枠工完了(9月27日)</p>   <p>河原小屋沢 資材運搬路工事状況 (10月21日)</p>	<p>【警戒避難支援対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土石流センサー1基設置 ・7月19日 一迫川地区(切留地区)に簡易伸縮計を2基設置 <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">設置済</p> <p>【応急対策】</p> <p>(一迫川地区(小川原地区) 崩落土砂流出防止対策(土留工))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月23日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 ・7月1日 実施設計調査に着手 ・8月5日 土留工ほか工事着手 ・8月6日 大型カゴ枠工 工事着手 ・9月27日 大型カゴ枠工設置完了 <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">工事完了</p> <p>【復旧対策】</p> <p>(一迫川地区(河原小屋沢) 溪間対策(治山ダム))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月27日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 ・7月4日 資材運搬路の実実施設計調査に着手 ・7月18日 資材運搬路の実実施設計調査終了 ・7月24日 資材運搬路の工事着手 <p>(一迫川地区(河原小屋沢) 施設復旧対策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月25日 国有林野内直轄治山施設災害復旧事業採択 ・8月5日 治山ダムの実施設計調査に着手 <p>(一迫川地区(湯ノ倉上流) 溪間対策(治山ダム))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月2日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 ・7月11日 実施設計調査に着手 <p>(一迫川地区(切留地区))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月17日 亀裂に雨水が浸透するのを防止するためのブルーシート張りに着手 ・7月22日 ブルーシート張り完了 ・7月25日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 ・8月5日 治山ダムの実施設計調査に着手 <p>(一迫川地区(水無沢)山腹崩壊復旧対策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月8日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 <p>(一迫川地区(小川原①)山腹崩壊復旧対策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月8日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 <p>《今後の予定》</p> <p>(一迫川地区(河原小屋沢))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施設計後、治山ダム工に着手予定 <p>(一迫川地区(切留地区))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施設計後、治山ダム工に着手予定

実施箇所	取組状況
<p>②花山湖上流〔民有林〕</p>  <p>温湯地区山腹工(ロックネット)設置完了 (10月10日)</p>	<p>【応急対策】 (温湯地区・浅布地区) ・8月13日 山腹工(ロックネット)と崩土除去に着手 ・10月10日 山腹工(ロックネット)設置完了</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">工事完了</p> <p>【復旧対策】 (温湯地区・浅布地区・本軽井沢地区) ・7月4日 民有林直轄治山災害関連緊急事業採択 ・7月17日 実施設計調査に着手 ・8月11日 民有林直轄治山災害関連緊急事業採択(復旧工事)</p>
<p>③国道398号線へ接続する林道の緊急整備</p> 	<p>・被災した国道398号線の緊急復旧工事のための資材運搬路として、鎌内国有林林道を緊急に整備(6月18日より緊急車両(工事車両)通行中)</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">工事完了</p>
<p>④荒砥沢ダム上流(二迫川地区)</p>  <p>シヅミクラ沢河道掘削工事完了 (10月17日)</p>	<p>【応急・復旧対策】 (二迫川地区 地すべり地内の排水工事) ・6月23日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 ・7月1日 工事現場までの作業道整備開始 ・7月5日 排水工事に着手 ・9月12日 シヅミクラ沢河道掘削工事着手 ・10月17日 シヅミクラ沢河道掘削工事完了</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">工事完了</p> <p>(二迫川地区 ダム上流部の地すべり調査) ・6月27日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 ・7月3日 地すべり調査に着手</p> <p>(二迫川地区(マダラ沢)土砂流出抑制対策) ・7月25日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 ・8月5日 治山ダムの実施設計調査に着手</p> <p>(二迫川地区(小野松沢)土砂流出抑制対策) ・7月25日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 ・8月5日 治山ダムの実施設計調査に着手</p>

【宮城県内の対策】(10月24日16時現在) 東北森林管理局 宮城北部森林管理署

実施箇所	取組状況
<p>④荒砥沢ダム上流(二迫川地区)(つづき)</p>  <p>荒砥沢ダム監視カメラ画像 (10月24日14:03)</p>	<p>(二迫川地区(シヅミクラ沢)土砂流出抑制対策等) ・8月8日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択</p> <p>(二迫川地区(マダラ沢①)山腹崩壊復旧対策) ・8月8日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択</p> <p>(二迫川地区(ヒアヒクラ沢)山腹崩壊復旧対策) ・9月17日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択</p> <p>《今後の予定》 (二迫川地区(マダラ沢)) ・実施設計後、治山ダム工に着手予定 (二迫川地区(小野松沢)) ・実施設計後、治山ダム工に着手予定</p>
<p>⑤耕英地区〔民有林〕</p>  <p>宮城県・栗原市との合同踏査 (10月21日)</p>	<p>・7月4日 民有林直轄治山災害関連緊急事業採択 ・7月13日 専門家による現地調査 ・7月17日 実施設計調査に着手 ・8月11日 民有林直轄治山災害関連緊急事業採択(復旧工事) ・10月14日 工事公告(吹付砕工・資材運搬路) ・10月21日 宮城県・栗原市との合同踏査を実施</p> <p>《今後の予定》 ・資材運搬路工事に着手予定</p>
<p>⑥(市道)馬場駒の湯線の整備</p> 	<p>荒砥沢ダム上流部の復旧対策のほか、孤立化した集落(栗原市耕英地区)への通行確保にも資する(市道)馬場駒の湯線の崩土を除去(国有林に接する部分の崩土除去を6月22日完了)</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">工事完了</p>
<p>⑦栗駒ダム上流(三迫川地区)</p>  <p>放森地区</p>	<p>【警戒避難支援対策】 ・土石流センサー1基設置</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">設置済</p> <p>【応急・復旧対策】 (放森地区)〔民有林〕 ・7月4日 応急対策として大型土のう積工に着手 ・7月10日 国有林側への据付完了(330個) ・7月15日 県道沿いの据付完了(120個)</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">工事完了</p>

実施箇所	取組状況
<p>⑦栗駒ダム上流(三迫川地区)(つづき)</p>  <p>柳沢崩壊地</p>	<p>(三迫川地区(行者の滝)山腹崩壊復旧対策) ・8月8日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択</p> <p>(三迫川地区(ドゾウ沢)土砂流出抑制対策) ・8月8日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択</p> <p>(三迫川地区(岩ノ目沢)土砂流出抑制対策等) ・8月8日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択</p> <p>(三迫川地区(栗駒ダム脇)山腹崩壊復旧対策) ・8月8日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択</p> <p>(三迫川地区(日影森)土砂流出抑制対策) ・8月8日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択</p> <p>(三迫川地区(三迫川)土砂流出抑制対策等) ・8月8日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択</p> <p>(三迫川地区(放森上流)山腹崩壊復旧対策) ・8月12日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択</p> <p>(三迫川地区(柳沢)山腹崩壊復旧対策) ・9月17日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択</p>
<p>⑧栗駒ダム下流(三迫川地区)</p> 	<p>(三迫川地区(栗駒ダム下流) 山地崩壊復旧対策) ・7月25日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 ・8月5日 法枠工ほかの実施設計調査に着手 ・10月14日 工事公告(吹付砕工)</p> <p>(三迫川地区(栗駒ダム下流①)山腹崩壊復旧対策) ・8月8日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択</p>
<p>⑨栗駒ダム上流〔民有林〕</p> 	<p>(洞万・日影森地区) ・7月4日 民有林直轄治山災害関連緊急事業採択 ・7月17日 実施設計調査に着手 ・8月11日 民有林直轄治山災害関連緊急事業採択(復旧工事)</p>

【宮城県内の対策】(10月24日16時現在) 東北森林管理局 宮城北部森林管理署

実施箇所	取組状況
⑩北鬼首地区(根松)	<p>(北鬼首地区(根松)山腹崩壊復旧対策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月8日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択
<p>⑪県道築館栗駒公園線(行者滝周辺)</p> 	<p>【応急・復旧対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流木による二次災害を防ぐため、行者滝周辺の倒木等処理 ・7月15日 落合橋付近の倒木処理を実施 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">工事完了</div>
<p>⑫林道の復旧事業</p>  <p style="text-align: center;">林道補修作業(伊豆根林道)</p>	<p>【応急・復旧対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月8日 国有林林道3路線の林道施設災害復旧事業採択(揚石林道、マダラ沢林道、山王林道) ・7月29日 国有林林道4路線の林道施設災害復旧事業採択(揚石林道、マダラ沢林道、岩ノ目林道、伊豆根林道) ・7月31日 国有林林道2路線の林道施設災害復旧事業採択(金山林道、大荒沢林道) ・8月19日 マダラ沢林道の工事着手(モルタル吹付等) ・8月22日 揚石・伊豆根・金山(鬼首地区)・山王(鬼首地区)林道の工事着手(ブロック擁壁工、二段式擁壁工等)
<p>⑬国有林における裏山対策</p>  <p style="text-align: center;">合同現地調査(10月22日)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国有林の裏山対策(人家等近くの国有林の被災地の応急対策)のための調査を7月16日までに、花山地区・栗駒地区の6箇所を実施し、崩落やクラック等の被害状況を把握しました。その結果、放森地区において県道への土砂の流入を防ぐため大型土のう積工を実施した他、切留地区において亀裂に雨水が浸透するのを防止するためブルーシート張り等の応急対策を実施。(詳細は①花山湖上流、⑦栗駒ダム上流の項目をご覧ください) ・10月22日 栗原市による今後の復興対策の検討に資するため、<u>専門家による合同現地調査を東北地方整備局・宮城県と合同で実施。</u> <u>国有林及び民有林の危険箇所のうち、特に判断の難しい箇所などについて対策の必要性を検討しました。</u>

実施箇所	取組状況
<p>⑭現地調査等の結果</p>  <p>宮城県・栗原市との合同踏査 (10月21日)</p>  <p>栗原市による今後の復興対策の検討 に資するための合同現地調査 結果を栗原市に説明(10月22日)</p>  <p>第7回山地災害対策検討会の様子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・荒砥沢ダム上流・花山湖上流に設置した土石流センサー、監視カメラからの情報では、現地の異状は確認されていません。(10月24日12:00現在) ・花山湖上流・荒砥沢ダム上流・栗駒ダム上流の現地確認(10月23日)を実施しましたが、前回に比べ、新たな山腹崩壊の発生はみられませんでした。 ・<u>10月21日 栗原市耕英地区において、宮城県・栗原市との合同踏査を行いました。(⑤を参照)</u> ・<u>10月22日 栗原市による今後の復興対策の検討に資するため、専門家による合同現地調査を東北地方整備局・宮城県と合同で実施しました。(⑬を参照)</u> ・9月28日 第7回山地災害対策検討会を開催し、荒砥沢ダム上流地すべりの課題と対策方針等について協議しました。(会議の詳細については、別途東北森林管理局HPにてお知らせいたします。過去の会議については、http://www.tohoku.kokuyurin.go.jp/05_oshirase/02_prs/saigai/kentokai/kentokai.htmlをご覧ください。) ・9月1日 本格復旧に向け、全国から治山・林道技術者を増員配置するとともに、一層の山地災害復旧対策の推進と地元関係者との連絡調整を行うため、栗原市内に「宮城山地災害復旧対策室」を移しました。 ・9月12日 「宮城山地災害復旧対策室」事務室開きを実施しました。